

カーボンニュートラルって

うちも取り組まないといけない理由って何なん?!

はじめの一步

企業のみなさまへ カarbonニュートラル達成に向けた取組ステップ

STEP
0

しる!

カーボンニュートラル
とは何かを知ろう!



エネこれ
(経済産業省)



脱炭素ポータル
(環境省)



中小規模事業者向けの
脱炭素経営導入ハンドブック
(環境省)

温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることを意味します。地球規模の課題である気候変動問題の解決に向けて日本では「2050年までにCNを目指す」ことを宣言しています。大企業のみならず、全ての企業が、周囲の様々な関係者から、CNに向けた取組が強く求められています。特に大企業を中心に、取引先の排出量まで含めたCNを目指す企業が増加しているため、このまま何も取組を始めなければ、将来的に今の取引先から取り引きされなくなる可能性も出てきます。

STEP
1

はかる!

自社のCO₂排出量を
計算してみよう!



中小企業のみなさん!
自社のCO₂排出量を算定しませんか?
(経済産業省)



二酸化炭素排出量算定ツール
(日本商工会議所)

計算例

電気使用量		kWh/年 × 0.000441 × tCO ₂ /kWh =		tCO ₂ /年
都市ガス使用量		Nm ³ /年 × 2.23 tCO ₂ /Nm ³ =		tCO ₂ /年
灯油使用量		kl/年 × 2.49 tCO ₂ /kl =		tCO ₂ /年
重油(A重油)使用量		kl/年 × 2.71 tCO ₂ /kl =		tCO ₂ /年
ガソリン使用量		kl/年 × 2.32 tCO ₂ /kl =		tCO ₂ /年

※電気事業者別排出係数 特定排出者の温室効果ガス排出量算定用 令和3年度実績(R5.1公表)の“代替値”を使用。
電力の排出係数は、電源構成に基づき各電力会社により異なるため、より正確な数値を知りたい方は下記サイトでお確かめください。
電気事業者別排出係数一覧
<https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/calc/denki>

・下線部は排出係数を示す。
その他自社で使われている燃料の排出係数が知りたい方は下記サイトでお確かめください。
算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧
https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/calc/itiran_2020_rev.pdf

毎月のエネルギー使用量(燃料や電気)と、それぞれに設定された排出係数をかけ合わせることで、自社のCO₂排出量を計算することができます。

STEP
2

へらす!

CO₂排出量の削減に努めよう!



省エネポータルサイト(経済産業省)



再エネスタート(環境省)

STEP1で得られた自社のCO₂排出状況を元に、どの部分にCO₂削減の余地があるかを検討し、CO₂削減効果の大きいものや、取り組みやすいことから優先的に実施します。

(例：高効率設備の導入、運用改善、再生可能エネルギーの活用、燃料転換・電化、J-クレジット制度 など)

STEP
3

つづける! 自社のカーボンニュートラルへ!

カーボンニュートラルの取組を自社の戦略や経営計画に位置づけることで、他社との差別化や自社のPRIにつながります。

その他
施策情報



カーボンニュートラル関連・施策マップ
経済産業省のカーボンニュートラル関連施策について、「取組内容(省エネ診断や設備導入)」、「支援対象者」、「公募時期」などの情報をわかりやすく掲載しています。



脱炭素化事業支援情報サイト(エネ特ポータル)
環境省の地球温暖化対策に関する補助・委託事業を紹介しています。絞り込み検索や、キーワードを入力しての事業検索ができます。ぜひ一度お試しください。

カーボンニュートラル入門リーフレット(近畿経済産業局 <https://www.kansai.meti.go.jp/5-1shiene/cn/pr.html>)を加工して作成